

凍上対策に関する講習会開催のお知らせ

日本雪工学会凍上防災委員会
委員長 岡田 勝也

日本雪工学会凍上防災委員会では下記の通り「凍上対策に関する講習会」を実施いたします。

2001年の凍上災に続き2006年も凍上災が適用されました。2000年まで約15年間も暖冬が続いた関係で、凍上対策が忘れがちになっているのではないかと懸念しております。

講習会の内容は大きく分類して、①凍上メカニズムの初歩、②凍上被害の実態、③凍上調査方法、④凍上防止対策であり、出来るだけ分かり易く説明するよう心がけております。

凍上問題はまた完全には解決されたとは言えないテーマです。この講習会で皆様の凍上に関するご関心を高め、今後の対策にお役立ていただきたいものと考えます。

なお、今回は特別講演として国土交通省東北技術事務所の金内所長殿から災害査定のお話しをしていただけることになりました。

皆様お誘い合わせの上ご参加下さい。

記

1. 日時等

日 時：平成19年3月2日（金）：13:30～16:30

場 所：エル・パーク仙台 セミナーホール

仙台市青葉区一番町4丁目11-1 TEL 022-268-8300

2. プログラム(案)

1) 挨拶

主催者挨拶 柳沢 栄司（東北大学名誉教授）

来賓挨拶 佐藤 幸男 殿（宮城県土木部長）

2) 講演

特別講演：災害査定の実際と教訓 金内 剛 殿（国土交通省東北技術事務所長）

講演： 宮城県における凍上災について 宮城県土木部道路課

凍上被害とその原理 青山 清道（新潟大学災害復興科学センター教授）

凍上調査 黒田 修一（建設企画コンサルタント）

凍上対策 東海林 更二郎（NIPPO コーポレーション）

断熱工法の新展開 岡田 勝也（国土館大学教授：元JR総研）

3) 司会

山川 優樹（東北大学）

4) 閉会挨拶

福田 誠（長岡高専名誉教授）

（演題・講師は都合により変更になることもあります。）

主催：日本雪工学会凍上防災委員会

後援：国土交通省東北地方整備局、宮城県、仙台市、(社)地盤工学会東北支部

(社)宮城県建設業協会、(社)宮城県測量設計業協会、(社)東北地質業調査協会

(社)日本道路建設業協会東北支部、(社)建設コンサルタント協会東北支部

参加費用：3,000円（テキスト代：当日会場でテキストと交換します。請求書での後日振込み可。

日本雪工学会の学生会員は無料です。）

参加申込：下記宛にFAXまたはmailでお申込ください。締切：2007/2/23

FAX 03-5323-3675 NIPPO 復旧営業所気付：凍上防災委員会：東海林宛

mail kojiro_shoji2112@yahoo.co.jp

参加者名、所属、連絡先電話番号ないしはmailアドレスを書いてください。